

し、マイナンバーカードの被保険証利用登録状況により、資格確認書または資格情報のお知らせの交付を行う必要があるため、必要な郵券代を計上している。

●令和7年度福生市介護保険特別会計予算

問 介護給付適正化委託料について、減額理由及び減額による影響を伺う。

答 介護サービス事業所への実地検査の回数を減らしたことによる減額。適正な実施頻度は保たれることから影響はない。

●令和7年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

問 受診率向上のため、歯科検診の日程の拡大についての考えを伺う。

答 歯科医師会の状況等を踏まえ調整していきたいと考えているが、令和7年度は9月に実施を予定している。

総務文教委員会

3月21日に委員会が開催され、9件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

●福生市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

問 番号利用法に本人確認を可能とするカード代替電磁的記録が追加され

たが、本条例での対応は。

答 カード代替電磁的記録は、スマートフォン等でマイナンバー機能を利用できる仕組み。本条例は、独自利用事務について定めているもので、当該内容を定義として定める必要はない。

●福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

問 改正によって期末勤勉手当がどのように変わるか伺う。

答 現行6月期、12月期ともに1・9か月のところ0・8か月とし、勤勉手当を6月期、12月期ともに1・125か月とする。年間の支給月数は、期末手当のみで3・8か月であるものを、期末勤勉手当として3・85か月とする。

●福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

問 子育て部分休暇は、小学校3年生までの子どもを養育する職員が1日2時間以内で取得可能とのことだが、年間の取得時間の上限について伺う。

答 取得時間の上限は、特にない。

●福生市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例

問 地方自治法の改正により条ずれが生じたとのことだが、詳細を伺う。

答 特定歳入等の収納に関する規定が追加されたことにより、普通地方公共団体の長等の損害賠償責任の一部免責の規定や、職員の損害賠償責任の規定に条ずれが生じたもの。

●福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

問 報酬改定の背景と、報酬額算定の根拠について伺う。

答 西多摩地域の学校医等の報酬については、首長が出席する西多摩地域医療懇話会において決定された。今回の報酬額の改定については、令和6年の人事院勧告の改定率2・76%を適用し算定している。

●福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 扶養手当の改正について、詳細を伺う。

答 配偶者に係る扶養手当を廃止し、子に係る扶養手当額を引き上げるもの。扶養手当の廃止及び引き上げは、受給者への影響を考慮し、2年かけて実施する。

●福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例

問 臨時特例措置による本市のラスパイレス指数への効果について伺う。

答 令和6年度は5年度と比較して0・2ポイント増加しているが、この措置により1から1・2ポイント程度の抑制効果があると見込んでいる。

●令和6年度福生市一般会計補正予算(第7号)

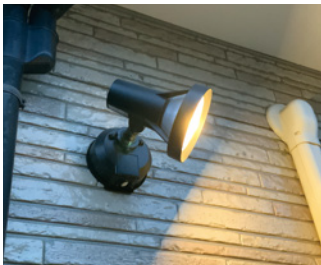
問 今回の補正予算で歳出予算に積み立てる寄附金について伺う。

答 令和6年7月から12月までの市民等からの寄附金である。

●令和7年度福生市一般会計補正予算(第1号)

問 防犯機器等購入緊急補助金の対象となる機器について伺う。

答 防犯カメラ、カメラ付きインターホン、窓の面格子、人感センサー、防犯フィルムなど。



▲家庭用防犯機器の一例

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が、閉会中を含め7回開催されました。なお、陳情1件は、不採択となりました。

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

3月24日に委員会が開催され、5件の議題について審査しました。また、陳情1件は、不採択となりました。

1 東京都と基地周辺5市1町による総合要請について

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会による国の機関及び米軍に対する要請が、令和7年1月22日及び23日に行われた。22日は、防衛省と北関東防衛局へ訪問し、内閣総理大臣、総務大臣等の関係大臣へは要望書を郵送した。23日は、横田基地を訪問し、在日米軍兼第5空軍司令官へは要望書を郵送した。要望では、P F O S等を含む泡消火薬剤の漏出に係る必要な対応を行うこと等を要請した。

2 東京都が実施した航空騒音調査結果について

東京都環境局が例年行っている横田飛行場、立川飛行場等の航空騒音調査で、令和5年度の結果は、福生第二中学校は、46dB(デシベル)、第五小学校は48dBで基準に適合した。

3 令和7年度防衛補助事業等の実施予定について

令和6年7月の市議会、

本特別委員会が実施した防衛省に対する要請行動で要望していた事業をはじめ、市が令和7年度に実施したい全ての事業が採択の見込みである。

福生第二中学校の校舎の第2期工事は、令和7年度、第二小学校、第一中学校の工事は、令和8年度の夏休みを中心に実施する。第四小学校の空調設備等改良事業は、令和7・8年度に実施、武蔵野台テニスコート改良事業は、令和7年度に実施する。

4 令和7年度基地関係国予算について

国の令和7年度基地関係予算は、基地周辺対策経費1770億円、前年

度比138億円、8・4%の増。基地交付金と調整交付金は、合計額385億4千万円、前年度から10億円の増。

5 横田基地に関する情報等について

2月28日の「横田基地における戦闘機の飛来」について、2月28日から3月2日までの間、市民からの戦闘機に関する騒音の苦情は2件あった。横田基地日米友好祭2025は、5月17、18日に開催される予定。



▲委員会の様子

編集後記

令和7年第1回定例会において、一般会計予算審査特別委員会が設置され、295億9千万円の一般会計予算が可決されました。昨年の287億4千万円(基金の統合分68億円を除く)を実質的には上回る予算額となりました。議会は、この予算の執行についてしっかりと監視し、執行状況をチェックしてまいります。これまで全国的に実施されている「ふるさと納税」により、令和5年度では、福生市から住民税が約1億3千万円流出しています。そこで、福生市としても返礼品を通じて福生市の魅力を紹介し、税外収入を確保するため、「返礼品付きふるさと納税」を開始します。教育では、小・中学校の児童・生徒のタブレット端末が更新され、これまで同様のiPadLTEモデルが貸与予定ですが、議会としても、いつでもどこでも学習できる環境づくりを後押ししてまいります。さて、3月には市内小・中学校の卒業式が行われました。特に、雪が舞う中での中学校の卒業式は、未来へ飛び立つ生徒にとって記憶に残る卒業式になったことと思います。編集後記を終わります。